

平成 29 年度 高齢者支え合いコミュニティ支援事業団体

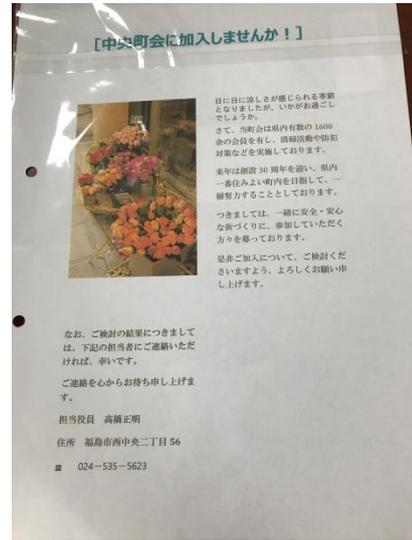
町内会概要			
組織名	中央町会	代 表	会長 安達正紀
地域（市町村）	県北（福島市）	加入世帯数 （人数）	1,660 世帯（5,000 人）
<p>(1) 自治会の主な活動 各事業部（総務部、生活安全部、環境部、文化部、体育部）に分かれて各事業を担当し、通常総会、登校児童の見守り活動、ゴミ集積所の点検、盆踊り大会、ソフトボール大会などを年間通して行う。</p> <p>(2) 自治会の特徴 福島市西部地区に位置し、以前は肥沃な水田地帯であった。昭和 51 年から土地区画整理事業を経て兵営元年 591 世帯会員の町会として発足する。現在は会員数 1,650 世帯を超えた市内最大規模の町内会である。</p> <p>(3) 今年度実施事業 中央町会高齢者支え合いコミュニティ支援事業</p> <p>(4) 事業の主な活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会広報誌（ふれあい）や班長だよりの発行 ・町内パトロールの実施 <p>(5) 本活動を実施することの背景</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌や班長だよりを発行し、読んでもらうことで町内会の活動をより知ってもらい、更なる相互連携を深めていきたい ・町内パトロールを実施し、その結果を広報誌に載せることで情報を共有して相互に防犯意識を高めていきたい <p><住みたいまちNo.1の中央町を目指して> 相互連携を深めるため、今年度は町内会広報誌（ふれあい）を4回発行予定。誌面に活動内容や町内パトロールの結果なども載せ、独自の広報紙を通してより身近に町内会を知ってもらい「住みたいまちNo.1の中央町を目指していきたい」という思いがある。本広報紙を未加入の町民にも配るなどして、新しい会員の加入にも努めていきたいとのことであった。</p>			

活 動 内 容

①取材日は各事業部の部長が集まり、今後の流れの話し合いを行った。



②下記のようなチラシを未加入の町民へ投げ込みをし、新規加入にも努めている。



③町内会広報誌（ふれあい）。回覧版とともに町民に配布した。

